

雇用者を活用した経営の発展を目指して

～青年農業者等スキルアップ研修の開催～

千葉農業事務所改良普及課 令和4年11月22日発

青年農業者が経営において重要な労務管理の知識を習得し、経営者能力を向上させることを目的に、令和4年10月27日に青年農業者等スキルアップ研修を開催しました。

研修では、雇用に関する基本的な事項について講義を行うとともに、新規参入し、雇用を活用して規模拡大に取り組んできた、こまつな生産者を視察しました。

視察先は特定技能制度を活用して外国人を雇用しており、「想像以上に作業が速いので、彼女たちの仕事を作るのが仕事だという気持ちで規模拡大した。」といった話があり、実際に収穫している様子を見学しました。研修生は「雇用と規模拡大はどちらを先に行ったか」「外国人を入れた理由は何か」など次々に質問し、自身の経営の参考になった様子でした。本研修によって、研修生と視察先が今後も相談できる関係を築くことにつながりました。農業事務所では今後も、青年農業者の経営確立に向けて支援していきます。



熱心に話を伺う研修生



こまつなほ場で作業の様子を視察